

「大阪のみどり」・「新環境総合計画」に関するアンケート

SC1
必須

あなたの現在の居住地をお答えください。

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 「大阪市域」 | 「東部大阪地域」 | 「南部大阪地域」 | <input type="radio"/> 33.藤井寺市 |
| <input type="radio"/> 1.大阪市 | <input type="radio"/> 12.守口市 | <input type="radio"/> 22.堺市 | <input type="radio"/> 34.泉南市 |
| | <input type="radio"/> 13.枚方市 | <input type="radio"/> 23.岸和田市 | <input type="radio"/> 35.大阪狭山市 |
| 「北部大阪地域」 | <input type="radio"/> 14.八尾市 | <input type="radio"/> 24.泉大津市 | <input type="radio"/> 36.阪南市 |
| <input type="radio"/> 2.豊中市 | <input type="radio"/> 15.寝屋川市 | <input type="radio"/> 25.貝塚市 | <input type="radio"/> 37.忠岡町 |
| <input type="radio"/> 3.池田市 | <input type="radio"/> 16.大東市 | <input type="radio"/> 26.泉佐野市 | <input type="radio"/> 38.熊取町 |
| <input type="radio"/> 4.吹田市 | <input type="radio"/> 17.柏原市 | <input type="radio"/> 27.富田林市 | <input type="radio"/> 39.田尻町 |
| <input type="radio"/> 5.高槻市 | <input type="radio"/> 18.門真市 | <input type="radio"/> 28.河内長野市 | <input type="radio"/> 40.岬町 |
| <input type="radio"/> 6.茨木市 | <input type="radio"/> 19.東大阪市 | <input type="radio"/> 29.松原市 | <input type="radio"/> 41.太子町 |
| <input type="radio"/> 7.箕面市 | <input type="radio"/> 20.四條畷市 | <input type="radio"/> 30.和泉市 | <input type="radio"/> 42.河南町 |
| <input type="radio"/> 8.摂津市 | <input type="radio"/> 21.交野市 | <input type="radio"/> 31.羽曳野市 | <input type="radio"/> 43.千早赤阪村 |
| <input type="radio"/> 9.島本町 | | <input type="radio"/> 32.高石市 | |
| <input type="radio"/> 10.豊能町 | | | <input type="radio"/> 44.その他 |
| <input type="radio"/> 11.能勢町 | | | |

次へ

SC2
必須

あなたの現在の職業をお答えください。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="radio"/> 1.会社役員・団体役員 | <input type="radio"/> 7.農林水産業 |
| <input type="radio"/> 2.会社員（正規雇用） | <input type="radio"/> 8.家内労働・在宅ワーカー |
| <input type="radio"/> 3.会社員（派遣・契約など非正規雇用） | <input type="radio"/> 9.専業主婦（夫） |
| <input type="radio"/> 4.公務員・団体職員 | <input type="radio"/> 10.無職 |
| <input type="radio"/> 5.パート・アルバイト | <input type="radio"/> 11.学生 |
| <input type="radio"/> 6.自営業・自由業 | <input type="radio"/> 12.その他 |

次へ

■はじめに、「大阪のみどり」についてお伺いします。

Q1 必須 大阪（府域全体）における“みどり”の状況について、どのように感じていますか。
“みどり”には、山などの自然の樹木、田んぼや河原、水辺の植物、市街地の公園などの樹木、道路の街路樹、ビルなどの壁面緑化、個人住宅の庭や鉢植えなど、視野に入るみどりをすべて含めてお答えください。

- 1.みどりが豊かだ
- 2.ある程度みどりがある
- 3.みどりが少ない
- 4.みどりがほとんどない

次へ

Q2 必須 大阪府域の都市部（市街地）の“みどり”の状況について、どのように感じていますか。
“みどり”には、市街地の公園などの樹木、道路の街路樹、ビルなどの壁面緑化、個人住宅の庭や鉢植えなど、視野に入るみどりをすべて含めてお答えください。

- 1.みどりが豊かだ
- 2.ある程度みどりがある
- 3.みどりが少ない
- 4.みどりがほとんどない

次へ

Q3 必須 あなたの日頃の大阪府内での“みどり”へのふれあいの頻度をお聞きします。
それぞれの項目について、ふれあいの頻度であてはまるものを一つ選択してください。

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

		週に数回程度ある	月に数回程度ある	年に数回程度ある	数年に1回程度ある	このようなことはない
1. 自宅の庭やベランダなどにおけるガーデニングなど	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. みどりの多い町並みなどの散策	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 公園やみどりの多い施設等での余暇活動	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 山や海、川などでの余暇活動	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 昆虫や野鳥など自然の生き物とのふれあい	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 公園や道路など公共空間における緑化活動への参加	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 自然環境保全等に関するボランティア活動への参加	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. みどりに関する募金への寄附	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

Q4 必須 あなたは大阪府域の都市部（市街地）のみどりは、2～3年前と比べて変化していると思いますか。

- 1. かなり増えた
- 2. 少し増えた
- 3. 変わらない
- 4. 少し減った
- 5. かなり減った

次へ

Q5 あなたは大阪府域の都市部（市街地）で、どのような時に“みどり”があると感じますか。
必須 あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.街路樹の下を通行しているとき
- 2.商業施設、オフィスビルやマンション内の緑化された空間に居るとき
- 3.小規模（家の近くなど）公園に居るとき
- 4.大規模公園に居るとき
- 5.（神社や庭園などの）木々の中に居るとき
- 6.その他：

次へ

Q6 あなたは、どの程度大阪府域の都市部（市街地）へ行きますか。
必須 最もあてはまるものを一つ選択してください。

- 1.都市部に住んでいる
- 2.都市部には住んでいないが、日常的（週4日以上）に行っている
- 3.都市部には住んでいないが、ある程度（週1～3日）行っている
- 4.都市部には住んでおらず、月数回程度しか行かない
- 5.都市部には住んでおらず、上記未満の頻度でしか行かない

次へ

■次に、「大阪21世紀の新環境総合計画」についてお伺いします。

大阪府では、「大阪21世紀の新環境総合計画（平成23年3月）」を策定し、府民の皆様の参加と行動のもと、「府民がつくる、暮らしやすい環境・エネルギー先進都市」の構築をめざしています。計画の進捗状況を把握するため、府民の皆様、環境配慮への参加・行動の現状に関するアンケートにご協力ください。

参考URL：<http://www.pref.osaka.lg.jp/kannosomu/shinkankyousoukei/index.html>
※必ずクリックし、リンク先をご覧ください。

本計画では、次の5つの環境分野における府民の皆様への参加や行動を促進しています。このアンケートのQ10からQ16までは以下の5つの分野における、ご自身の行動・取組みについてお伺いします。回答にあたっては、各設問に記載しております具体例等を参考にお答えください。

- (1) 省エネルギー、地球温暖化防止分野
- (2) 資源循環分野
- (3) 生物多様性分野
- (4) 良好な大気・水質分野
- (5) 豊かで快適な都市環境分野

次へ

Q7 必須 あなたは、「生物多様性」という言葉を、インターネット・SNS・新聞やテレビなどを通じて、見たり聞いたりしたことがありますか。

※本アンケートで初めて知った方は、「2.ない」を選択してください。

- 1.ある
- 2.ない

次へ

Q8 ■前問で「ある」と回答された方にお伺いします■

必須

あなたは、「生物多様性」について、どの程度ご存知ですか。
最も近いものを一つ選択してください。

- 1.他人にある程度説明できるくらい内容も知っている
- 2.他人に説明はできるほどではないが、内容は知っている
- 3.言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない

次へ

Q9 次の「生物多様性」に関することで、あなたが知っている項目をすべて選択してください。
(いくつでも)

必須

- 1.生きものはそれぞれの豊かな個性とつながりにより、支えあって生きていること
- 2.私たちの生活は、生物多様性によってもたらされる生きものの恵みによって成り立っていること
- 3.人々の暮らしや関わりにより維持されている里地里山が、生物多様性上大切であること
- 4.世界の森林やサンゴ礁が、年々減少していること
- 5.希少な動植物について、国や自治体がレッドデータブックやレッドリストを作成していること
- 6.外来生物が日本の在来種の生息環境を脅かし、生態系への悪影響や農作物への被害などの問題を引き起こしていること
- 7.国際的に生物多様性条約が定められていること
- 8.この中に知っているものはない

次へ

「生物多様性」とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのことです。
地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、
3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。

これらの生命は一つひとつに個性があり、すべて直接的に、間接的に支えあって生きています。
生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルでの多様性の保全が
必要であるとしています。

次へ

■「地域における環境保全のための取組み」についてお伺いします。
 次の具体例を踏まえ、あなたの行動、考えをお答えください。

分野	地域における環境保全のための取組みの具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ・共同施設や公共施設などにおける省エネ・節電活動 ・カーシェアリング（※1）やエコドライブ（※2）の促進活動への参加
(2) 資源循環	<ul style="list-style-type: none"> ・日用品のリユース（再利用）やリサイクル活動 ・子ども会などによる古紙などの資源ごみ収集活動 ・グリーン購入運動（※3）への参加
(3) 生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・動物・昆虫・植物の保護、生息・生育環境の保全や創出活動、外来種対策（※4） ・庭や地域の公共空間など身近な場所で、植物を育てみどりを増やすなどの緑化活動 ・森づくり（間伐、植樹、雑木林の手入れ）、池や川などの水辺保全（藻やヨシ刈等）の活動 ・生きものに配慮したマーク付商品（レインフォレスト、アライアンスやFSC森林認証等）の選択
(4) 良好な大気・水質	<ul style="list-style-type: none"> ・カーシェアリング、グリーン購入運動への参加 ・エコドライブの促進活動への参加 ・川・湖の水質をきれいにするキャンペーンへの参加
(5) 豊かで快適な都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・川、砂浜、水路、池、道路、公園の掃除 ・公園や学校などの緑化活動 ・地域で良好な環境づくりの計画や取組方針の策定のための活動

※1「カーシェアリング」とは、登録した複数の会員が自動車を共同利用するシステムのことをいいます。

※2「エコドライブ」とは、おだやかなアクセル操作をしたり、アイドリングの抑制、自動車に不要なものを積まないなど、環境にやさしい運転のことをいいます。

※3「グリーン購入運動」とは、製品やサービスを購入する際に、価格や品質だけでなく、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先して購入する消費活動に関する運動のことをいいます。

※4「外来種」とは、もともとの地域にいなかったが、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことをいいます。

外来種対策として、生態系等への悪影響を及ぼすかもしれない外来生物を「国内に入れないこと、野外に捨てないこと、生息区域を拡げないこと」の三原則等があります。

Q10 必須 あなたは、この1年間に、各分野の例のような「地域における環境保全のための取組み」のいずれかについて、一つでも参加したことがありましたか。
 なお、この質問において「取組み」とは、環境やその問題に対する地域ぐるみの活動をいいます。
 また、「地域」とは自治会やPTAなどの活動が行われる身近な範囲だけでなく、NPOやボランティア団体などの活動が行われる、より広い範囲も対象となります。

- 1.この1年間に参加したことがある
- 2.この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある
- 3.参加したことはない
- 4.覚えていない

次へ

※この表は、前問で表示したものと同じものです。

分野	地域における環境保全のための取組みの具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ・共同施設や公共施設などにおける省エネ・節電活動 ・カーシェアリング（※1）やエコドライブ（※2）の促進活動への参加
(2) 資源循環	<ul style="list-style-type: none"> ・日用品のリユース（再利用）やリサイクル活動 ・子ども会などによる古紙などの資源ごみ収集活動 ・グリーン購入運動（※3）への参加
(3) 生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・動物・昆虫・植物の保護、生息・生育環境の保全や創出活動、外来種対策（※4） ・庭や地域の公共空間など身近な場所で、植物を育てみどりを増やすなどの緑化活動 ・森づくり（間伐、植樹、雑木林の手入れ）、池や川などの水辺保全（藻やヨシ刈等）の活動 ・生きものに配慮したマーク付商品（レインフォレスト、アライアンスやFSC森林認証等）の選択
(4) 良好な大気・水質	<ul style="list-style-type: none"> ・カーシェアリング、グリーン購入運動への参加 ・エコドライブの促進活動への参加 ・川・湖の水質をきれいにするキャンペーンへの参加
(5) 豊かで快適な都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・川、砂浜、水路、池、道路、公園の掃除 ・公園や学校などの緑化活動 ・地域で良好な環境づくりの計画や取組方針の策定のための活動

※1「カーシェアリング」とは、登録した複数の会員が自動車を共同利用するシステムのことをいいます。

※2「エコドライブ」とは、おだやかなアクセル操作をしたり、アイドリングの抑制、自動車に不要なものを積まないなど、環境にやさしい運転のことをいいます。

※3「グリーン購入運動」とは、製品やサービスを購入する際に、価格や品質だけでなく、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先して購入する消費活動に関する運動のことをいいます。

※4「外来種」とは、もともとの地域にいなかったが、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことをいいます。

外来種対策として、生態系等への悪影響を及ぼすかもしれない外来生物を「国内に入れないこと、野外に捨てないこと、生息区域を拡げないこと」の三原則等があります。

Q11 必須 ■前問で「{Q10 回答(文)}」と回答された方にお伺いします■

参加した取組みの分野は、どの分野でしたか。
あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

1.省エネルギー・地球温暖化防止分野

2.資源循環分野

3.生物多様性分野

4.良好な大気・水質分野

5.豊かで快適な都市環境分野

6.その他：

7.覚えていない・わからない

次へ

■「環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみもの）」についてお伺いします。次の具体例を踏まえ、あなたの行動、考えをお答えください。

分野	環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみもの）の具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	・省エネ・節電、太陽光、エコドライブなどに関するセミナー、展示会、研修
(2) 資源循環	・間伐材利用や廃棄物リサイクルなどに関するセミナー、展示会、研修
(3) 生物多様性	・動植物の生態、森づくり、水辺の保全など、生きものや自然環境に関するセミナー、展示会、研修
(4) 良好な大気・水質	・水質・大気などの環境、エコドライブなどに関するセミナー、展示会、研修
(5) 豊かで快適な都市環境	・景観、都市の緑化・美化、文化財などに関するセミナー、展示会、研修

Q12 必須 あなたは、この1年間に、各分野の例のような「環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみもの）」のいずれかについて、一つでも参加したことがありますか。

- 1.この1年間に参加したことがある
- 2.この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある
- 3.これまでに参加したことはない
- 4.覚えていない

次へ

※この表は、前問で表示したものと同じものです。

分野	環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみのも）の具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	・省エネ・節電、太陽光、エコドライブなどに関するセミナー、展示会、研修
(2) 資源循環	・間伐材利用や廃棄物リサイクルなどに関するセミナー、展示会、研修
(3) 生物多様性	・動植物の生態、森づくり、水辺の保全など、生きものや自然環境に関するセミナー、展示会、研修
(4) 良好な大気・水質	・水質・大気などの環境、エコドライブなどに関するセミナー、展示会、研修
(5) 豊かで快適な都市環境	・景観、都市の緑化・美化、文化財などに関するセミナー、展示会、研修

Q13
必須

■前問で「{Q12 回答(文)}」と回答された方にお伺いします■

参加した「環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみのも）」の分野は、どの分野でしたか。
あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.省エネルギー・地球温暖化防止分野
- 2.資源循環分野
- 3.生物多様性分野
- 4.良好な大気・水質分野
- 5.豊かで快適な都市環境分野
- 6.その他：
- 7.覚えていない・わからない

次へ

■「環境教育・環境学習活動（体験型）」についてお伺いします。
 次の具体例を踏まえ、あなたの行動、考えをお答えください。

分野	環境教育・環境学習活動（体験型）の具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・温暖化防止をテーマとした環境フェアなどのイベントの参加 ・みどりのカーテン（※）づくりなどの実習への参加 ・エコドライブ実習への参加
(2) 資源循環	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材利用や廃棄物リサイクルの体験
(3) 生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・探鳥会・動植物などの観察会や、リーダー（指導者）のもと行う野外での動植物の調査 ・生きものや自然に親しむことを目的としたハイキング ・生きものに関する施設（植物園、動物園、水族館、自然史に関する博物館等）での見学や学習
(4) 良好な大気・水質	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を目的とした水質・大気など環境調査、星空観察会 ・エコドライブ実習への参加
(5) 豊かで快適な都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的町並や文化財の保存意識を高めるための見学

※「みどりのカーテン」とは、ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を利用したグリーンカーテンのことをいいます。
 直射日光を遮り、周辺の温度上昇を抑えることに加え、葉から出る水蒸気で、葉の周囲の温度上昇を抑える効果があります。

Q14 あなたは、この1年間に、各分野の例のような「環境教育・環境学習活動（体験型）」のいずれか
必須 について、一つでも参加したことがありますか。

- 1.この1年間に参加したことがある
- 2.この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある
- 3.これまでに参加したことはない
- 4.覚えていない

次へ

※この表は、前問で表示したものと同じものです。

分野	環境教育・環境学習活動（体験型）の具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・温暖化防止をテーマとした環境フェアなどのイベントの参加 ・みどりのカーテン（※）づくりなどの実習への参加 ・エコドライブ実習への参加
(2) 資源循環	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材利用や廃棄物リサイクルの体験
(3) 生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・探鳥会・動植物などの観察会や、リーダー（指導者）のもと行う野外での動植物の調査 ・生きものや自然に親しむことを目的としたハイキング ・生きものに関する施設（植物園、動物園、水族館、自然史に関する博物館等）での見学や学習
(4) 良好な大気・水質	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を目的とした水質・大気など環境調査、星空観察会 ・エコドライブ実習への参加
(5) 豊かで快適な都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的町並や文化財の保存意識を高めるための見学

※「みどりのカーテン」とは、ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を利用したグリーンカーテンのことをいいます。

直射日光を遮り、周辺の温度上昇を抑えることに加え、葉から出る水蒸気で、葉の周囲の温度上昇を抑える効果があります。

Q15
必須

■前問で「{Q14 回答(文)}」と回答された方にお伺いします■

参加した「環境教育・環境学習活動（体験型）」の分野はどの分野ですか。
あてはまるものすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.省エネルギー・地球温暖化防止分野
- 2.資源循環分野
- 3.生物多様性分野
- 4.良好な大気・水質分野
- 5.豊かで快適な都市環境分野
- 6.その他：
- 7.覚えていない・わからない

次へ

■「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりすること」についてお伺いします。次の具体例を踏まえ、あなたの行動、お考えをお答えください。

分野	環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりすることの具体例
(1) 省エネルギー・地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・節電、エコドライブの方法を伝えた ・環境負荷の少ないエコカーや省エネ・省CO2機器の情報を教えた ・環境家計簿（※）をつけるよう勧めた
(2) 資源循環	<ul style="list-style-type: none"> ・マイバッグ持参、過剰包装の自粛、詰替製品の選択など資源を大切にすることを伝えた ・エコマークやリサイクル製品の利用、不用品の再利用のことを教えた
(3) 生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな場所に出かけて、みどりや生きものにふれるように勧めた ・様々な生きものが生息する生態系を保全することの必要性を伝えた ・身近な生きものを大切にすることを伝えた ・ペットや外来生物を自然界に放さないよう教えた
(4) 良好な大気・水質	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車時のアイドリングの自粛など、エコドライブ実施によるきれいな空気を守るための方法を伝えた ・食器の汚れは拭き取ってから洗うなど、水を汚さない方法を伝えた ・化学物質のリスクを教えた
(5) 豊かで快適な都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内のみどりの増やし方や農空間、森林を保全する大切さを伝えた ・清掃などの地域の環境保全活動の必要性を伝えた

※「環境家計簿」とは、家庭での電気、都市ガス、LPガス、水道、灯油、ガソリンの使用量をもとに、二酸化炭素排出量を計算した上で、設定した削減目標の達成に向けて管理するシートをいいます。

Q16 必須 あなたは、この1年間に、各分野の例のような「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりすること」がありましたか。

1. 伝えたり広めたりしたことがある
2. 伝えたり広めたりしたことはない
3. 覚えていない

次へ

Q17
必須

■ インターネットによる情報提供についてお伺いします ■

大阪府やその他の行政、企業、団体は、ホームページやメールマガジン、SNSなど、インターネットにより、環境の汚染状況や、環境保全の方法、環境関係のイベント、行政や企業、団体の環境への取り組み状況などの情報を提供しています。
あなたは、これらの取り組みをどの程度知っていましたか。

- 1. (大阪府やその他の行政、企業、団体による) インターネットの情報を見て、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
- 2. 情報を見たことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
- 3. 情報を見たことはないが、インターネットに情報源があることは知っている
- 4. インターネットの情報源の存在は知らないが、興味や関心はある
- 5. インターネットの情報源の存在は知らないし、興味や関心は全くない

次へ

Q18
必須

■ パンフレット、チラシ、広報誌などによる情報提供についてお伺いします ■

大阪府やその他の行政、企業、団体は、パンフレット、チラシ、広報誌などにより、環境関係の話題、環境保全の方法や注意事項、環境関係のイベント、行政や企業、団体の環境への取り組み状況などの情報を提供しています。
あなたは、これらの取り組みをどの程度知っていましたか。
下に挙げた大阪府の例も参考にお答えください。

【例】大阪府では「PM2.5の注意喚起について」、
「ZEH[ゼッチ]Net Zero Energy House エネルギー使用実質ゼロの住宅」、
「なにわエコ良品」などのパンフレットやチラシを作成、配布して広報しています。

- 1. (大阪府やその他の行政、企業、団体による) 環境に関するパンフレットなどを見て、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
- 2. パンフレットなどを見たことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
- 3. パンフレットなどを見たことはないが、興味や関心はある
- 4. パンフレットなどを見たことはないし、興味や関心は全くない

次へ

Q19
必須

■ 環境活動のための公共施設についてお伺いします ■

大阪府やその他の行政などは、会議室や活動ルーム、環境関係の資料を集めた資料室など、府民や環境関係団体が環境活動を行うための場所や資料を提供する公共施設を設置し、府民の皆様の自主的な環境保全・環境活動をサポートしています。
あなたは、これらの取組みをどの程度知っていましたか。

- 1.施設を利用して、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
- 2.施設を利用したことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
- 3.施設を利用したことはないが、施設の存在は知っている
- 4.施設の存在は知らないが、興味や関心はある
- 5.施設の存在は知らないし、興味や関心は全くない

次へ

Q20
必須

■ 環境問題に関するイベントや交流組織についてお伺いします ■

大阪府やその他の行政、環境関係のNPOなどの団体などは、府民の皆様が環境問題について学んだり、議論や他団体と交流したりすることを目的として、環境フェアや各種のセミナー、講習会などのイベントを開催しています。
また、環境問題に関する交流組織の活動を支援しています。
あなたは、これらの取組みをどの程度知っていましたか。

- 1.イベントや交流組織への参加を通じて、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
- 2.イベントや交流組織に参加したことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
- 3.イベントや交流組織に参加したことはないが、イベントや交流組織の存在は知っている
- 4.イベントや交流組織の存在は知らないが、興味や関心はある
- 5.イベントや交流組織は知らないし、興味や関心は全くない

次へ

Q21
必須

■行政や環境関係のNPOなどによる環境キャンペーンについてお伺いします■

大阪府やその他の行政、環境関係のNPOなどの団体は、府民の皆様の環境への取組みを広め、多くの人の参加を促進するためのキャンペーンを行っています。
あなたは、これらの取組みをどの程度知っていましたか。
下に挙げた大阪府の例も参考にお答えください。

【例】大阪府では、以下のようなキャンペーンを行っています。

・「笑働（ショウドウ）OSAKA」

まちの美化、リサイクル、花植え、地域で道路や河川の管理活動に取り組むアドプトロード、アドプトリバー活動など、府民・企業・行政等の多様な主体の強みを活かした連携・協働をすすめ、「笑顔あふれる大阪の実現」をめざしています。

・「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」

普段から不要な照明を消すなど、日常生活の中で温暖化対策を実践するきっかけづくりを行っています。

・「環境月間」

毎年6月を「環境月間」とし、環境保全について重点的な啓発に取り組むキャンペーン期間としています。

・「おおさか生物多様性普及啓発キャンペーン」

大阪府内の生きものに関連する施設が連携して、各施設で生きものや自然に触れ合うことをきっかけに生物多様性への理解を進める取組みを行っています。

- 1.このような環境キャンペーンの取組みを通じて、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
- 2.環境キャンペーンの取組みに関わったことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
- 3.環境キャンペーンの取組みに関わったことはないが、環境キャンペーンの存在は知っている
- 4.環境キャンペーンの取組みは知らないが、興味や関心はある
- 5.環境キャンペーンの取組みは知らないし、興味や関心は全くない

次へ

■最後にリサイクル関係についてお伺いします。

Q22
必須

ごみを分別して排出し、資源として再び利用するリサイクルは、循環型社会の形成に非常に重要です。
あなたが例えばトイレットペーパーなどの日用品を買おうとしたときに、「リサイクル製品^(※)」と「リサイクルでない製品」が同じ場所に並べて陳列されていた場合、どちらの製品を買いますか。

※リサイクル製品とは、リサイクルされた原料等をもとにつくられた製品のことで。

- 1. 価格や品質にかかわらず、「リサイクル製品」の方を買う
- 2. 価格や品質があまり変わらなければ、「リサイクル製品」の方を買う
- 3. 価格や品質があまり変わらなければ、「リサイクルでない製品」の方を買う
- 4. 価格や品質にかかわらず、「リサイクルでない製品」の方を買う
- 5. 「リサイクル製品」かどうかを全く気にせずに、価格や品質だけで選ぶ
- 6. 自分で日用品を買うことがないのでわからない

次へ

Q23
必須

あなたは、ご家庭でペットボトルや空き缶、新聞紙・雑誌などの資源物をごみとして捨てるときに、市町村や自治会等の分別ルールに従って出していますか。

※マンション等のルールで分別の必要がないなどの場合は、『分別していないが、マンション等のルールに従って出している』を選択してください。

- 1. 分別して出している
- 2. 概ね分別して出している／たまに分別しないときもある
- 3. 分別していないが、マンション等のルールに従って出している
- 4. 分別せずに捨てている／ほとんど分別していない

次へ